

P M 2 . 5 などの大気汚染の情報提供をさらに進めるべきと考えるが

質問者 齋 藤 成 宏

かつてないほど、住民の大気汚染への関心が高まっている。環境省や都による微小粒子状物質（P M 2 . 5）の測定に関する情報提供との連携をさらに進めるべきである。また、都が作成した環境施策に関する映像等が、さまざまな媒体で全区市町村向けに配布されることから、これを学校や地域でも積極的に活用すべきであると考えが。